

「共生社会と私たち ～生野・釜ヶ崎の現場で学ぶ～」



SCMは、Student Christian Movement、学生キリスト者運動の略です。この運動は貧富の差の拡大や、差別が存在する社会構造に疑問を抱き、貧しき者の立場に立とうとした学生キリスト者の運動です。生野・釜ヶ崎の現場で学ぶ SCM 現場研修は、1979年から始まりました。今回が34回目の現場研修です。

釜ヶ崎は労働者の街、生野は在日韓国・朝鮮人の多く暮らす街です。そこで活動する方が講演と現場の案内していただきます。3日目には、二つの現場での学びをふまえて、東日本大震災の支援活動に参加されている池住圭さん（名古屋学生青年センター）の講演を聞きます。

一昨年まで生野・釜ヶ崎に分かれて1週間程度の研修を実施してきましたが、今回は、3泊4日の日程で二つの現場に学びます。有意義な4日間となることを確信しています。ふるってご参加ください。

●日 時：2012年2月29日（水）午後3時～3月3日（土）午後1時（3泊4日）

<スケジュール>

- | | |
|--------------------------|--------------------------------------|
| ●①2月29日（水） | 19：00 生野レクチャー、金成元（KCC）、
宿泊、KCC |
| 14：30 受付 | |
| 15：00 全体オリエンテーション | ●③3月2日（金） |
| 16：00 釜ヶ崎レクチャー、大谷隆夫（釜ヶ崎） | 午前 生野フィールドワーク② |
| 17：30 夕食 | 12：00 昼食 |
| 20：00 夜回り、宿泊・旅路の里 | 13：00 生野フィールドワーク③ |
| ●②3月1日（木） | 16：00 講演 池住圭さん ※公開プログラム |
| 午前 釜ヶ崎フィールドワーク① | 18：30 懇親会（研修生、スタッフ、
OGOB他）、宿泊、KCC |
| 12：00 昼食 | |
| 午後 釜ヶ崎フィールドワーク② | ●④3月3日（土） |
| ～生野に移動 | 午前 まとめの話し合い |
| 17：00 JR鶴橋駅～フィールドワーク① | 12：00 昼食 |
| 18：00 夕食 | 13：00 解散 |
- （※講演「東日本大震災の支援活動から多文化共生の社会へ」 池住圭さん）

- 集 合：2月29日（水）午後3時、釜ヶ崎・旅路の里
- 対 象：18歳～35歳の趣旨に賛同する学生、青年
- 参加費：15,000円（含、食費、宿泊費、移動費）当日徴収します。
交通費補助／①名古屋・広島5千円、東京・福岡1万円、沖縄・北海道1.5万円
- 募集人数：15名
- 申し込み：裏面申込用紙をFAX 078-821-5878でお送りください。
締め切り、2012年2月10日（金）
- 企画運営：SCM現場研修実行委員会
李清一、野村潔、飛田雄一、水谷憲（SCM協力委員会）
大谷隆夫（釜ヶ崎現場担当者）、金成元（生野現場担当者）
朴淳用（元研修生、神戸学生青年センター）

- 主 催：SCM協力委員会（委員長・李清一、主事・飛田雄一、委員・野村潔）
事務局 〒657-0064 神戸市灘区山田町3-1-1
神戸学生青年センター内（担当・飛田雄一（ひだ ゆういち））
TEL 078-851-2760 FAX 078-821-5878
ホームページ <http://ksyc.jp/scm/> e-mail hida@ksyc.jp